【令和1年度 各自動車メーカー等のリサイクル率及び収支の状況】

									<u> 自動車メーカ-</u>	-等公表資料	に基づき作品	
	リサイクル率						令和1年度収支状況(百万円)			(参考)		
	自重	前車破砕残さ		エアバッグ類			フロン類		払渡しを	再資源化等		これまでの
	H30	R	1	H30	R	1	H30	R1		に要した費用	収支 (税引前)	収支合計
	(%)	(%)	(千台)	(%)	(%)	(千台)	(千台)	(千台)				(税引前)
いすゞ自動車㈱	98.0%	96.4%	13.8	94.3%	94.8%	13.6	16.1	16.3	200.4	217.5	▲ 17.0	▲ 440.7
スズキ(株)	97.7	96.7	450.7	94.2	94.5	353.6	402.3	403.9	4,148.6	3,637.3	511.3	3,597.4
㈱SUBARU	97.6	96.1	170.1	94.4	94.6	143.3	146.5	142.6	1,827.1	1,524.8	302.2	3,473.9
ダイハツ工業(株)	97.1	96.4	448.9	94.2	94.5	386.9	386.4	401.1	4,125.7	3,671.4	454.4	2,671
トヨタ自動車㈱	97	96	667.5	94	95	609.7	601.4	608.1	8,512.5	7,890.1	622.4	5,691.5
日産自動車㈱	97.8	95.8	481.5	94.1	94.5	445.9	451.8	442.4	5,998.0	5,370.0	628.0	7,742.7
日野自動車㈱	97	96	9.0	94	95	7.5	8.2	8.733	178.1	180.5	▲ 2.4	▲ 666.8
本田技研工業㈱	97.3	95.6	529.9	94.2	94.5	471.7	482.62	473.3	6,233.1	5,431.0	802.1	7,267.5
マツダ(株)	97.8	95.9	150.2	94.2	94.5	132.0	137.3	133.8	1,759.7	1,583.2	176.5	1,702.9
三菱自動車工業㈱	97.8	96.5%	217.9	94.2	94.5%	158.5	208.0	187.5	2,065.9	1,779.9	286.0	2,702.7
三菱ふそうトラック・バス㈱	98.0	96.6	12.5	94.3	94.8	5.9	12.3	11.0	195.4	190.9	4.4	▲ 155.7
UDトラックス(株)	98.7	97.2%	4.5	94.0	94.6%	3.9	6.1	6.3	97.9	78.6	19.3	▲ 148.0
アウディジャパン(株)	97.8	95.8	6.2	94.3	94.8	5.7	5.3	5.7	125.9	105.5	20.4	30.4
FCAジャパン(株)	98.2	96.1	6.4	94.2	94.4	6.2	6.3	5.7	118.1	102.9	15.2	41.1
ジャガー・ランドローバー・ジャパン(株)	98.5	96.2	2.4	94.2	94.6	2.3	2.3	2.1	49.0	57.1	▲ 8.1	▲ 69.3
ビー・エム・ダブリュー(株)	97.8	96.2	20.4	94.4	94.7	18.4	18.5	18.6	397.8	325.2	72.6	506.4
フォルクスワーゲングループジャパン	97.8	96.0	28.0	94.3	94.6	26.7	28.6	26.4	524.4	399.1	125.2	732.2
Groupe PSA Japan(株)	97.6	96.0	8.5	94.5	94.7	8.3	8.5	8.1	169.3	129.7	39.6	357.1
ボルボ・カー・ジャパン㈱	98.2	95.7	10.0	94.3	94.7	9.4	10.4	9.3	207.0	190.3	16.7	203.7
メルセデス・ベンツ日本(株)	98.6	97.0	17.8	94.4	94.7	15.1	17.5	16.2	355.2	303.3	51.9	465.2

3,256.1

2,824.6 2,956.4 2,927.2

37,289.0

33,168.2

4,120.8 35,705.7

車種数 収支率 300 30.0% 全販売車種数 (89%)200 20.0% 14.3% 13.1% 12.8% 11.8% 12.4% 10.7% 9.6% 100 10.0% 6.6% 0 0.0% 2009年 2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 度 度 度 度 度 度 度 -5.7%-10.0% -100 収支率=(リサイクル料金(収入)-再資源化費用(支出))÷リサイクル料金(収入)×100 -15.6%-200 -20.0%

軸ラベル

2020年版 リサイクル料金値下げ例

※リサイクル料金はフロン、エアバッグ、ASRの合計金額

		ハフノーフルイエ	はフロン、エアハツク、				
会社名			新		旧		
	モデル名 	リサイクル料金 (単位:円) ①	販売開始年	リサイクル料金 (単位:円) ②	販売開始年	差額 ① - ②	
いすゞ自動車㈱	ERGA-HYBRID	47,620	2017年	47,720	2013年	▲ 100	
	ERGA	44,280	2015年	48,230	2000年	▲ 3,950	
	ERGA mio	39,350	2016年	41,100	1999年	▲ 1,750	
スズキ(株)	ワゴンR	6,340	2020年	8,720	2016年	▲ 2,380	
	ハスラー	6,700	2020年	8,270	2015年	▲ 1,570	
	ジムニーシェラ	8,520	2018年	9,250	1998年	▲ 730	
(株)SUBARU	インプレッサ・XV	9,780	2019年モデル	12,160	2016年モデル	▲ 2,380	
	フォレスター	10,490	2018年モデル	12,880	2013年モデル	▲ 2,390	
	サンバートラック	6,090	2014年モデル	8,330	2009年モデル	▲ 2,240	
ダイハツ工業(株)	ハイゼットトラック	5,740	2016年	6,090	2014年	▲ 350	
	ウェイク	9,010	2016年	9,360	2014年	▲ 350	
	タント	7,440	2019年	9,490	2015年	▲ 2,050	
トヨタ自動車㈱	プリウス	11,350	2015年モデル		2009年モデル	▲ 1,610	
	アルファード	16,420	2015年モデル	18,060	2008年モデル	▲ 1,640	
	シエンタ	10,280	2015年モデル		2003年モデル	▲ 990	
日産自動車(株)	デイズ	7,460	2018年モデル		2013年モデル	▲ 160	
	ルークス	6,430	2019年モデル		2013年モデル	▲ 2,300	
	エクストレイル	9,990	2017年モデル		2007年モデル	▲ 2,150	
日野自動車(株)	日野プロフィア	12,970	2017年	13,160		▲ 190	
	日野セレガ	60,570	2011年	63,220	2005年	▲ 2,650	
	日野ポンチョ	27,740	2011年	29,050	2006年	▲ 1,310	
本田技研工業㈱	CR-V	11,030	2018年モデル		2013年モデル	▲ 2,660	
	INSIGHT	10,630	2018年モデル		2011年モデル	▲ 970	
	N-WGN	6,460	2019年モデル		2013年モデル	▲ 2,090	
マツダ(株)	Mazda2	8,010	2019年モデル		2005年モデル	▲ 700	
	Mazda3	9,360	2019年モデル		2005年モデル	▲ 1,010	
	ロードスター	10,230	2019年モデル		2005年モデル	▲ 570	
三菱自動車工業㈱	アウトランダー	10,970	2018年モデル	13,630	2005年モデル	▲ 2,660	
	ミニキャブバン	7,900	2014年モデル	8,210	1998年モデル	▲ 310	
	タウンボックス	8,550	2014年モデル	9,890	1998年モデル	▲ 1,340	
UDトラックス(株)	ガゼット	10,180	2014年	10,520	2013年	▲ 340	

- 1. リサイクル料金は、再資源化等に係る直接費用に基づき、各社の判断により設定
- (1)フロン :①解体事業者回収費 ②運搬費 ③指定引き取り場所、破壊施設費 ④自再協委託費(人件費、物件費、システム費等)
- (2)エアバッグ類 :①解体事業者作動費用、取り外し費用 ②運搬費 ③指定引き取り場所、再資源化施設費 ④自再協委託費(人件費、物件費、システム費等)
- (3)ASR :①再資源化施設委託費 ②焼却施設委託費 ③埋め立て施設委託費 ④各チームへの委託費
- (4)全般 :①各社情報システム費 ②専任者の人件費
- 2. リサイクル料金低減に関連すると考えられる要因
- (1)フロン :②~③運搬、破壊の効率 ④運営経費削減(人件費、システム費)
- (2)エアバッグ類 :②~③運搬、破壊の効率 ④運営経費削減(人件費、システム費)、車上作動比率の向上
- (3)ASR : ①再資源化施設の新規開拓等による委託費低減